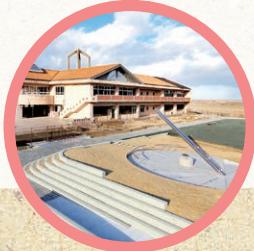


観光パンフレット

ヤマモトイロ

yanamotairo

ヤマモト四季めぐり



宮城県 山元町

楽しみは尽きない やまもとの

空を覆うほど桜の花を見上げたり。

雄大に咲き誇るひまわりに心を奪われたり。

紅色に染まった里山を散策したり。

真っ白な雪と光彩のコントラストに感動したり。

季節の移ろいを心待ちにして

訪れてみたくなる場所が

山元町にはたくさんあります。

春



厳しい寒さが“ほつ”とやわらいで
草花が芽吹き始める頃。
山元町にもうれしい春が訪れます。
いちご狩り、お花見、春祭り。
楽しさも美味しさも満開の季節です。



ふりそぞぐ陽ざしに輝く
美しい色彩が印象的な山元町の夏。
ビタミンカラーガまぶしいひまわり畑。
白と青が織りなす海辺のグラデーション。
ひんやりおいしいいちごスイーツ。
さあ、元気100%の季節を満喫。



頬をなでる風や空の高さに
ゆづくりと深まる秋を感じる頃。
山元町は美味しい季節を迎えます。
ぶどう狩り、いちじく、はらこめし…。
まちを歩けば出会えるのが
身も心も満足させてくれる
ここでしか味わえない逸品の数々です。



凛として澄み渡る空氣の中にも
どこか感じる温もり、暖かさ。
この季節、楽しみたいのは
旬ならではの美味しさが詰まつた
りんごやホッキ貝などの絶品グルメ。
そして、幻想的なイルミネーション。
山元町の冬は豊かで綺麗です。

春

夏

秋

冬

INDEX

P1 やまもとの歳時記

P3 春のコンテンツ紹介

- ◆いちご狩りを楽しもう！
- ◆坂元神社でお花見！
- ◆お花見にオススメのフルーツワイン
- ◆ふれあい市

P4 夏のコンテンツ紹介

- ◆一面のひまわり畑
- ◆思い出つくろう！夏祭り
- ◆いちごスイーツ
- ◆噴水で子どもたちは大はしゃぎ

P5 秋のコンテンツ紹介

- ◆旬のぶどうを味わおう！
- ◆紅葉の深山に登ろう！
- ◆来場者参加型イベント『山元はじまるしえ』
- ◆完熟『いちじく』がおいしい！
- ◆秋の味覚『はらこめし』

P6 冬のコンテンツ紹介

- ◆光の祭典『コダナリエ』
- ◆食べてみて！山元町のりんご
- ◆ひと味ちがうホッキ貝あります。
やまもとの郷土料理『ほっさめし』

P7 やまもとの夢いちごの郷

P8 やまほど、やまもと。

P9 山元町マップ

P10 山元町日帰り周遊プラン/ 気軽にふれたい山元町の大自然

やまもとの歳時記

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
いちご(12月~6月)	トマト(6月~8月)	ぶどう(8月下旬~10月)	いちご(12月~6月)	ホッキ貝(12月中旬~3月)								
ホッキ貝(12月中旬~3月)		りんご(9月~12月)	いちじく(9月~10月)	いちご狩り(12月下旬~6月中旬)	コダナリエ(12月上旬~12月下旬)	やまもとの夢いちごの郷周年記念感謝祭(2月中旬)						
いちご狩り(12月下旬~6月中旬)	トマト(6月~8月)	ぶどう狩り(9月~10月 上旬)	ひまわり祭り(7月下旬~8月上旬)	ふれあい市(5月中旬~5月下旬)	お天王さん祭り(7月下旬)	山元はじまるしえ(10月上旬)						
■行くぜ！山元スタンプラリー(3月中旬~5月上旬)				■ふれあい市(5月中旬~5月下旬)	■お天王さん祭り(7月下旬)	■山元はじまるしえ(10月上旬)						

旬の特産品



いちご(12月~6月)

ホッキ貝(12月中旬~3月)

いちご狩り(12月下旬~6月中旬)

■行くぜ！山元スタンプラリー(3月中旬~5月上旬)

参加店舗でお買い物を楽しみながらスタンプを集めて応募すると、山元町ならではの景品が当たる嬉しいイベント！

P4へ

ぶどう(8月下旬~10月)

りんご(9月~12月)

いちじく(9月~10月)

ぶどう狩り(9月~10月 上旬)

■ひまわり祭り(7月下旬~8月上旬)

■ふれあい市(5月中旬~5月下旬)

■お天王さん祭り(7月下旬)

P5へ

いちご(12月~6月)

ホッキ貝(12月中旬~3月)

いちご狩り(12月下旬~6月中旬)

■コダナリエ(12月上旬~12月下旬)

■やまもとの夢いちごの郷周年記念感謝祭(2月中旬)

P6へ



日帰り 山元町周遊プラン [ドライブ推奨]

『ヤマモトイロ』ルート



『自然満喫』ルート



『歴史探訪』ルート



気軽にふれたい 山元町の大自然。



大自然とふれあえる一番のスポットといえば、山元町と角田市にまたがる標高287mの『深山』。駐車場が整った深山山麓少年の森を起点として、頂上へ向けて複数の自然観察路があり、気持ちのいい自然散策が楽しめます。東日本大震災の記憶を風化させないよう、山頂に建立された「鎮魂の鐘」を鳴らして祈りを捧げる時、登頂の感動は最高潮です。ほかにも、四方の眺望が開け、360度のパノラマを楽しむことができる『四方山』や青森県八戸市から福島県相馬市までの海岸線を中心に設定された『歩くための道』『みちのく潮風トレイル』などで自然を満喫するのもオススメです。



山元町マップ

ストロベリーライン

町の田園地帯の中を走る町いちご街道線がストロベリーライン。ビニールハウスの中のいちごは、開花期に可憐な花を咲かせ、果実が実る12月下旬から6月中旬には各農園でいちご狩りが楽しめます。

☎ 0223-36-9837 (山元町商工観光交流課)

アップルライン

いちごだけでなく、山元町はりんごの名産地。町の西側、山沿いの町道東街道線がアップルライン。9月～12月にかけて旬を迎えるりんごは、歯応えも良く、美味しいと評判。スーパーにはあまり並ばないので、ぜひ、現地で味わって。

☎ 0223-36-9837 (山元町商工観光交流課)

海の見える公園

山元町は海にも近い町。町内どこからでも5分ほど車を走らせれば、海岸線へ出ることができます。時に「東北の湘南」と呼ばれるのはこのため。打ち寄せる穏やかな波、吹き抜ける爽やかな潮風。どこまでも続く海のすぐそばで、のんびりと癒しの時間を楽しむのもオススメです。

所／宮城県亘理郡山元町高瀬字笠野128
☎ 0223-36-8611 (社務所)

ユニークな山元町の寺院

2 ほうせんじ 鳳仙寺 所／宮城県亘理郡山元町 小平字館53-1 ☎ 0223-37-1733

3 ふもんじ 普門寺 所／宮城県亘理郡山元町 山寺字浜163 ☎ 090-1497-5111

4 とくほんじ 徳本寺 所／宮城県亘理郡山元町 坂元字寺前13 ☎ 0223-38-0320

お茶を飲みながら気軽に参加できる座禅会を開いているのは『鳳仙寺』。『普門寺』では、飲食・手作り品の販売ブースが並ぶイベント“てらマルシェ”を毎月1回開催。電話で3分間話法が聞ける“テレホン法話”(☎ 0223-38-1717)を行っているのが『徳本寺』。町内の寺院はなかなかユニークです。

東日本大震災慰靈碑 大地の塔

東日本大震災で犠牲となられた方々を追悼し、震災の記憶を後世に伝える目的で建立。「慰靈」「復興」「記憶」「願い」の思いが竹の地下茎のように大きく伸長し、大地から成長していく様子がイメージされています。塔の高さは震災の日を表す3.11m。毎年3月11日14時46分に塔の影が刻銘板に埋め込まれた「水晶」に重なり、震災の記憶を継承します。

所／宮城県亘理郡山元町山寺字館無125-6 ☎ 0223-37-1111 (山元町総務課)

牛橋公園

1 しほうざん 四方山
頂上付近の展望台からは、東に太平洋の大平原、西に雄大な蔵王連峰など、360度のパノラマを楽しむことができます。毎年秋に開催されるトレッキングイベントもオススメです。

☎ 0223-36-9837 (山元町商工観光交流課)

花金避難丘公園

2 とうひんせんじ ひだまりの杜
3 ふもんじ 普門寺
4 とくほんじ 徳本寺
5 とうひんせんじ 大地の塔
6 サーフポイント
7 やえがきじんじゃ 八重垣神社
8 うしはしこうえん 牛橋公園
9 はながまひなんおかこうえん 花金避難丘公園
10 かさのひなんおかこうえん 笠野避難丘公園
11 いそざきやまこうえん 磯崎山公園
12 しんさいいこう 震災遺構 中浜小学校

所／宮城県亘理郡山元町山寺字東泥沼15
所／宮城県亘理郡山元町山寺字浜140-5
所／宮城県亘理郡山元町高瀬字笠野73
所／宮城県亘理郡山元町坂元字浜谷4-1
海が見える公園が海沿いに点在。なかには、藩政時代からの歴史を継ぐものや楽しいイベントの会場となる公園も。

10 YAMAMOTOIRO



しんざんさんろくしょうねんもり 深山山麓少年の森

BMXバイクコースやアスレチック遊具などを備えたレクリエーション施設。緑の中を思いっきり走るのにおすすめ!また、施設内から標高287mの深山頂上まで行ける深山自然観察路もあり、四季折々の彩りを感じることができます。

所／宮城県亘理郡山元町山寺字新山85
☎0223-37-3150
利用時間／9:00～17:00
休／月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始



いそざきやまこうえんとうせんばんしょあと 磯崎山公園(唐船番所跡)

仙台藩にあった外国船を監視するための御番所の一つがこの磯崎山。現在は公園として整備されている番所跡からは、金華山や仙台湾、鶴の尾崎が一望できます。伊達政宗公が生まれて初めて海を見たのが、ここ磯浜ともいわれています。

所／宮城県亘理郡山元町坂元字浜谷地44-1
☎0223-37-5111(山元町建設課)

さあ、どこに行こう 一年中ワクワクが止まらない!



みやぎの 薺首城跡(坂元神社)

薺首城は、室町時代に亘理重宗の臣、坂元三河俊久が築城したとされる城。その敷地内には、鎮守の神として歓請された元妙見宮が祀られています。明治に入り、城は廃城され、その後、明治42年に周辺の村社等と合祀され、坂元神社となって現在に至ります。

所／宮城県亘理郡山元町坂元字館下166
☎0223-38-0450(社務所)



みやぎの 宮城野ゴルフクラブ

太平洋に面しているため、夏は涼しく、冬は暖かく、オールシーズンプレーが可能なゴルフ場。夏は爽やかな風を受け、グリーンに癒されながらゴルフを楽しめます。また、隠れ飲食スポットもあるクラブハウス内のレストランは、プレイヤー以外でもファンのいるおいしいメニューが揃っているので要チェック!

所／宮城県亘理郡山元町坂元字瀬沢43
☎0223-38-1101



山元町歴史民俗資料館

昔の人の暮らしにまつわる展示も見応えあり!
みんな、ボクに会いにきてね~

線刻壁画

**もっと知ってほしい
山元町のスゴイ歴史!**

山元町の歴史、文化、自然が学べる貴重な資料を展示しているよ。なかでも、合戦原遺跡の横穴墓で発見された「線刻壁画」は、なんと約1400年前、飛鳥時代頃のものなんだ。ここへ移設するのも一苦労で時間をかけ、日本初の手法を使って現地からの取り出しに成功。一緒に出土した副葬品も金銅製の太刀など驚きの品がたくさん!

所／宮城県亘理郡山元町浅生原字日向13-5
☎0223-37-0040 営／9:00～16:30
休／月曜日、祝日の翌日、年末年始
料金／一般200円、高校生等100円
小・中学生50円
※企画展開催中は変更あり



せんくん
yamamoto

『線刻壁画』に描かれている人物をモチーフにデザインされたキャラクター。目、口、まん丸顔、一本線で描かれた体が特徴の、素朴な落書き風が持ち味。山元町の歴史PR係として活躍中。「LINEスタンプ」や各種グッズも人気。

☎0223-36-8948
(山元町教育委員会生涯学習課)

復興芝生

沿岸部農地の再生を後押ししようと生産事業法人が栽培した芝生です。ラグビーワールドカップ日本大会試合会場の「豊田スタジアム」や、東京オリンピックサッカー競技会場「ひとめぼれスタジアム宮城」などで使用されています。





いちごのふるさと
山元町

電車

- ◆仙台駅→山下駅(約45分)
- ◆仙台駅→坂元駅(約50分)

車

- ◆仙台南部道路 長町IC→山元IC(約25分)
- ◆仙台東部道路 仙台東IC→山元IC(約25分)
- ◆常磐自動車道 仙台空港IC→山元IC(約15分)
- ◆東北自動車道 白石IC→山元町役場(約40分)

町の旬な観光情報は、コチラから!



山元町HP



Instagram



Facebook

宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32
TEL.0223-36-9837
<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/>

山元町で宝探しをするのが大好き!



山元町PR担当係長
ホッキーくん

改訂版 令和6年2月発行